



ロキソプロフェンナトリウム水和物：定量法

—第十六改正 日本薬局方より—

試験条件

検出器：紫外吸光光度計(測定波長:222 nm)

カラム：内径 4.6 mm、長さ 15 cm のステンレス管に 5 μ m の液体クロマトグラフィー用オクタデシルシリル化シリカゲルを充てんする。

カラム温度：40 °C付近の一定温度

移動相：メタノール／水／酢酸(100)／トリエチルアミン混液 (600 : 400 : 1 : 1)

流量：ロキソプロフェンナトリウムの保持時間が約7分になるように調整する。

システムの適合性

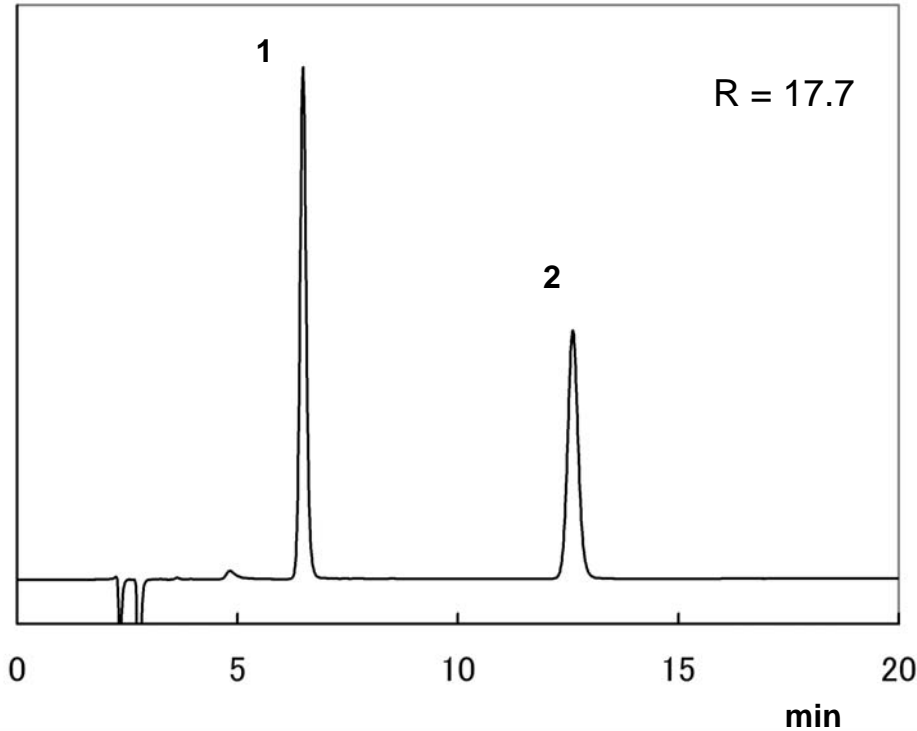
システム性能：標準溶液10 μ Lにつき、上記の条件で操作するとき、ロキソプロフェン、内標準物質の順に溶出し、その分離度は 10 以上である。

内標準溶液：安息香酸エチルの薄めたメタノール(3→5)溶液(7→50000)



ロキソプロフェンナトリウム水和物：定量法

—第十六改正 日本薬局方準拠—



Column : TSKgel ODS-100V 5 μ m
(4.6 mm I.D. x 15 cm)

Column temp. : 40 $^{\circ}$ C

Eluent : CH₃OH / H₂O / CH₃COOH(100) / TEA
= 600 / 400 / 1 / 1

Flow rate : 0.8 mL/min

Detector : UV (222 nm)

Injection vol. : 10 μ L

Concentration: 2.5 mg/L
(Loxoprofen·Na·2H₂O)

Peaks

1: Loxoprofen Sodium Hydrate

2: Ethyl benzoate